

【屋内設置用】

**組み合わせ
パターン**

パワーコンディショナ

TPV-PCSO300B、TPV-PCSO300B1
TPV-PCSO400B、TPV-PCSO400B1
TPV-PCSO550B、TPV-PCSO550B1

**インテリジェント
ステーション
(TPV-MU1P-SET)**

カラー表示ユニット：TPV-MU1P-D
計測ユニット：TPV-MU1P-M

- * インテリジェントステーションは、余剰電力買取制度と全量買取制度に対応しています。余剰電力買取制度でご使用の場合は、パワーコンディショナの定格出力の合計が20kW以内の場合に表示が可能です。
- * パワーコンディショナは最大6台まで接続可能です。

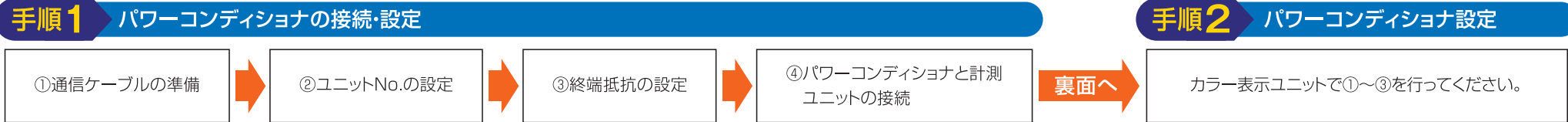
指示

電気配線工事は、第1種電気工事士または第2種電気工事士の資格を有し、かつ(株)東芝の施工研修を受講し、修了証をお持ちの方またはその管理・監督の責任のもとで行ってください。お客様は接続・設定を行わないでください。

注意

正しく接続・設定しないと、正確な計測ができなくなります。

作業の流れ



手順1 パワーコンディショナの接続・設定

CHECK! ①通信ケーブルの準備

●インテリジェントステーションに同梱の**パワコン・計測ユニット間用屋内外通信ケーブル**(5m)…1本

【同梱】パワコン・計測ユニット間用屋内外通信ケーブル KP-CH-B8VG05S(5m)

●別売の**PCS間通信ケーブル(屋内外共用)**(KP-CH-A4VG□□S)…パワーコンディショナの台数から1本差し引いた本数

*下記の【別売】PCS間通信ケーブル(屋内外共用)から必要な長さのケーブルを準備してください。

【別売】PCS間通信ケーブル(屋内外共用)

型式	ケーブル長
KP-CH-A4VG03S	3m
KP-CH-A4VG05S	5m
KP-CH-A4VG15S	15m
KP-CH-A4VG30S	30m
KP-CH-A4VG50S	50m

※インテリジェントステーションとパワーコンディショナはこの段階では接続しないでください。

表示部	操作
0000	パワーコンディショナの運転スイッチをOFF、接続箱の開閉器をON、太陽光発電ブレーカをONにする。
Unit	MODキーをUnitが表示されるまで12回押す。
0000	ENTキーを押すと初期値の0が表示される。
0000	設定したいユニットNo.が表示されるまでMODキーを繰り返し押す。 ※現在設定されている整定値以外は1秒周期で点滅表示をします。 ※設定を中止する場合はESCキーを押してください。
0000	設定したいユニットNo.が表示されたらENTキーを押す。 ※設定した整定値が約3秒高速点滅し、点灯に変化したら設定内容が確定。
0000	ESCキーを2回押し、表示をOFFにする。

CHECK! ③終端抵抗の設定

注意

パワーコンディショナの型式によって、設定方法が異なりますので、パワーコンディショナの型式を確認してから設定してください。

終端抵抗スイッチの出荷設定はONになっています。計測ユニットから、接続が一番速いパワーコンディショナをONのまま、その他をOFFに設定してください。

【拡大写真】

終端抵抗スイッチ(スライドスイッチ)

OFF 終端抵抗
ON

【例】3台接続の場合

計測ユニットから接続が一番速いパワーコンディショナ

1台目 2台目 3台目

OFF(上側)に設定する OFF(上側)に設定する ON 出荷設定

注意

各パワーコンディショナの終端抵抗が正しく設定されたことを確認してください。
※インテリジェントステーションとパワーコンディショナはこの段階では接続しないでください。

CHECK! ②ユニットNo.の設定

パワーコンディショナのユニットNo.の初期値は「0」になってます。計測ユニットから**近い順**に、すべてのパワーコンディショナにユニットNo.を設定してください。**施工時**に行ってください。

ユニットNo.の設定

*設置台数に合わせて設定してください。

パワーコンディショナ	ユニットNo.	設定
1台目	0	設定不要
2台目	1	設定要0⇒1
3台目	2	設定要0⇒2
4台目	3	設定要0⇒3
5台目	4	設定要0⇒4
6台目	5	設定要0⇒5

注意

別項目の設定を変更しないでください。
RS485通信 WAIT 待ち時間を誤って変更しないでください。

注意

ユニットNo.の設定前に太陽光発電システムを起動させると、正確な発電量が計測できなくなります。

CHECK! ④パワーコンディショナと計測ユニットの接続

注意

パワーコンディショナの型式によって、配線方法が異なりますので、パワーコンディショナの型式を確認してから配線してください。

パワーコンディショナのフロントカバーおよび配線端子カバー、計測ユニットのフロントカバーを開けた状態で、以下のとおりに通信ケーブルを接続してください。

計測ユニット

パワーコンディショナ

本体正面から見て

上側 通信コネクタ2

下側 通信コネクタ1

パワーコンディショナ接続

【例】3台接続の場合

計測ユニット

パワーコンディショナ

1台目 2台目 3台目

通信コネクタ2に接続 通信コネクタ1に接続 通信コネクタ2に接続 通信コネクタ1に接続 通信コネクタ2に接続

注意

各パワーコンディショナの通信コネクタに通信ケーブルを正しく接続してください。コネクタの接触不良やケーブルに損傷がある場合、正常に通信できないことがあります。

手順2 パワーコンディショナ設定

カラー表示ユニット TPV-MU1P-D

カラー表示ユニットでパワーコンディショナ設定をします。



カラー表示ユニット
TPV-MU1P-D

初期設定時

初めて、カラー表示ユニットの電源をONにすると、「初期設定ナビ」画面が表示されます。「インテリジェントステーション(TPV-MU1P-SET)標準システム施工マニュアル」10.初期設定_初期設定前の準備を確認してから①へお進みください。

CHECK! ① 開始確認 / 種別・日時設定

1. 「初期設定」を選んでください。

2. [開始確認]画面のメッセージを読み、準備ができていれば「開始」を選んでください。

3. 画面に従い、種別設定・日時設定を行ってください。

- 種別設定

「パワーコンディショナ台数」は、「マ」/「△」ボタンで、計測ユニットに接続しているパワーコンディショナの台数を、1～6(台)の範囲で選んでください。

- 日時設定

※初期設定完了後にパワーコンディショナを増設する場合、カラー表示ユニットの「メンテナンスメニュー」→システム情報設定→パワコン設定」を選び、②へお進みください。

CHECK! ② パワーコンディショナ設定

使用するパワーコンディショナを登録します(最大6台まで)。

1. 「検索」を選んでください。

計測ユニットに接続されているパワーコンディショナを、自動で検索します。検索中は、画面中央に「LOADING」が表示されます。

2. 各パワーコンディショナのユニットNo.と製造番号が表示されます。登録状態が「使用」になっているか、製造番号が正しいかを確認して「決定」を押してください。

CHECK! ③ 系統状態確認 / 主幹・外部発電電流センサ確認 / 分岐計測センサ設定

画面に従い、確認・設定を行ってください。詳しくは「インテリジェントステーション(TPV-MU1P-SET)詳細施工・保守マニュアル」初期設定の項目をご確認ください。

- 系統状態確認
- 主幹電流センサ確認
- 外部発電電流センサ確認
- 分岐計測センサ設定

CHECK! ④ 設定完了

ナビ画面にて、正しく電力量が表示されるかを確認してください。

実際の施工にあたっては、必ず「東芝住宅用太陽光発電システム電気工事説明書」「インテリジェントステーション(TPV-MU1P-SET)標準システム施工マニュアル」「インテリジェントステーション(TPV-MU1P-SET)詳細施工・保守マニュアル」をご確認ください。

東芝住宅用太陽光発電システム ご相談センター (受付時間) 9:00~17:00(祝日、年末年始を除く)

販売店様・施工店様他の窓口 **03-5352-7623** (通話料:有料)